

教科名	芸術科		学年	3	教科書 補助教材 等	高校美術3 日本文教出版		
科目名	美術Ⅲ		単位数	2				
科目担当者	堀場・大隅							
科目の到達目標	美術1・2で学んだことを生かしながら、自分自身をみつめ、自分らしい表現を追求していく。							
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考		
一 学 期	4	自分を知るためのZINEを制作する	ZINEという小冊を媒体とし、自分を知り、それを他者へ伝えることの表現を学ぶ。		6			
	5	自分を知るためのZINEを制作する	ZINEという小冊を媒体とし、自分を知り、それを他者へ伝えることの表現を学ぶ。		8			
	6	ZINEでまとめたことを元に、自由に自分自身を表現した作品をつくる	ZINEで制作したものをもとに、表現方法を自由に決め、自分を表わした作品を制作する。		8			
	7	ZINEでまとめたことを元に、自由に自分自身を表現した作品をつくる 最終鑑賞	制作した作品を鑑賞し、互いのよさを知る。		2			
二 学 期	9	卒業制作 美術大学・専門学校受験対策	表現方法、形式を自由に選択しそれぞれが独自の作品を制作する。大学受験に向けて、デッサン・平面構成を行う。		6			
	10	卒業制作 美術大学・専門学校受験対策	表現方法、形式を自由に選択しそれぞれが独自の作品を制作する。大学受験に向けて、デッサン・平面構成を行う。		6			
	11	卒業制作 美術大学・専門学校受験対策	表現方法、形式を自由に選択しそれぞれが独自の作品を制作する。大学受験に向けて、デッサン・平面構成を行う。		8			
	12	最終鑑賞	制作した作品を鑑賞し、互いのよさを知る。		4			
三 学 期	1							
	2							
	3							
年間授業時間数計	46		1学期 24	2学期 24	3学期 0			
学習上の留意点	一人一人の表現を最大限に伸ばせるように、様々な資料提示、助言。美術館鑑賞などを行っていく。							
評価の観点					評価方法			
美術への関心・意欲・態度	技法や画材の特徴や面白さを理解し、それを制作に生かそうとしている。				プリント アイデアスケッチ 作品 鑑賞プリント 授業態度 出席状況			
発想や構想の能力	自らのアイデアを膨らませて、発想することができる。技法の特徴を理解して、自らが構想したことを表現することができる。							
創造的な技能	表現したいものに応じた材料や用具の生かし方などの基礎的スキルを身に付けている。							
鑑賞の能力	いろいろな見方や感じ方、表現の仕方、多様な表現の美しさなどを感じ取り、味わうことができる。							